



救急法講習会

7月1日(木)13:30～**職員対象救急法講習会**を実施しました。
中播消防署職員を招聘し、熱中症対策講話、心肺蘇生法についてご教示いただきました。3グループに分かれて実践を行い、危機管理意識を高めることができました。夏休み期間中も各部活動されるので、今日ご教示いただいたことを基に安全管理に努めてほしいと思います。



7月12日(月)13:30～**生徒対象救急法講習会**を実施しました。
体育科の先生方にご協力いただき、運動部・文化部の代表者2名、保健美化委員を対象に熱中症予防、AEDを用いた心肺蘇生法を実施しました。実際の状況を想定しながら実践でき、生徒もより身近な体験を行うことができたのではないかと思います。本日教えていただいたことを胸にどんな時でも落ち着いて行動できるようになってほしいです。

【生徒の感想】

・実際に胸骨圧迫をしてみて、とても命の重さを感じました。
もし本当に人が倒れている現場に遭遇してしまったら、冷静な判断ができるようになりたいと思った。

・早急に対処するかで生存確率が全然ちがうので、もしその様な場面に遭遇した場合は、率先して命を救いたい。



・自分や他の友達が熱中症で倒れてしまう前に気付いてあげられるようになりたいと思いました。

・熱中症は暑さ等の環境要因以外にも、体調不良や睡眠不足等の個人の要因があることを初めて知った。